



妻の姉が
セックスフレンド

セフレと...4



村夫子

新婚ラブラブのふたりの元に...



突如義姉がやってきた！

初恋の人、そして初体験の相手だった義姉に
誘惑され、遂に一線を越える事に…





※陰毛有無差分あり



お好みの方を鑑賞できます



村夫子2019

セフレと…4

妻の姉がセックスフレンド



ああん、お兄ちゃん、
きもちいいよお…

明莉のも気持ちいいぞ…
俺のをギュウギュウ締め
上げてるぞ…

こおお…

トク…


トク…

あん…

あ…

キム…

キム…



別に近親相姦では無い。
明莉は俺の妻だ。

3歳年下の幼馴染みで新婚1年目。
物心ついた頃から「お兄ちゃん」呼ばわりで
結婚してからもそれが抜けておらず
よく出てきてしまう。

悪い気はしないが直して欲しい気もする。



うん、きてえ…

動くぞ、明莉…



あんっあんっ
あんっ

ああん…
ああっ…あんっ

あ…♡
あ…♡
ん…♡

グ
チ
ム
グ
チ
ム
ぐ
ぐ

グ
チ
ム



あああああああああっ!
あっっっっっっっっっっ!!

うおおおお
おおおっっ!!

ドムドム
ドムドム
ドムドム

ドクッ
ドクッ
ドクッ

ドクッ
ドクッ
ドクッ

アッ♡
アッ♡
アッ♡



はあはあはあ……

気持ちいい……♡

あ……は……出てる……
いっぱい……♡





もう...大好き...♡

もう、恥ずかしく
なってきたちゃった
じゃない♡

ずっと初心を
忘れたくないんだよ

あぁ...

あぁ...

あぁ...

あぁ...

あぁ...

あぁ...

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡



うん、いいよ
きて…♡

チヌウウ…

ムクク…

いいかい？
明莉…

あ、また大きく
なってきた…あん…

あ…♡♡

だ…♡
だ…♡

ん…♡
♡

だ…♡
だ…♡

あ…♡



この後3回、明莉に
中出しセックスしまくったのだった。



あなた、
気持ち良かった……♡

俺も良かったよ
明莉は最高だよ

はぁ……♡♡

キーン……

キーン……

……♡

……♡

♡

♡



うふふふ...♡

♡
キョロ...♡
キョロ...

早く赤ちゃん
出来ると良いね♡

うふ♡♡

ああ、そうだな



明莉、もう一回
良いか？

あま...

もう、まだするの？
4回もしたのに...

もう...

俺まだいけるぞ



ごめんなさい、
もうあそこがヒリヒリして...

しゅん...

うん...

おま...

そうか、ごめんな
優しく出来なくて...



あま...

ううん、謝らないで
わたしもがんばれる
ようになるから

キ...

無理するな、
明莉に何か
あったらイヤだぞ

うん...



明莉は優しく可愛くて最高の嫁だが
俺が絶倫すぎるのかセックスだけは
いまひとつ満足できていない。
そのセックスも週末にしかしていない。

少し辛い気もするが
ここは我慢するしか無い。
愛する明莉を守るための試練だと考えている。
余った元気はがんばって仕事して稼いで
生活に役立てる事にする。

そんなある日の事：



義姉さん!?

やつほー♪

お姉ちゃん!?

この人は明莉の姉、葵さん
俺の初恋の人で初体験の相手…
3年前に結婚している。
その義姉が大きいキャリーバッグを
重そうに引きながら尋ねてきた。



いやー、ダンナと喧嘩して
出てきちゃった。
しばらく泊めてくれる？

大丈夫なの？
空いている部屋は
あるから良いけど
実家には？



旦那さん、
浮気してたの？

あー、ちよつと
みつともない話
なんでまだ…

さすが明莉ちゃん、
察しが良いわね〜

だってあの旦那さん、
だらしなさそうだったし


たほ〜

いや〜

え、
そうなのか？


あはは、そうなの…





だらしがないに関しては
俺も笑えない。
俺自身ずっと葵さんと
明莉とどっちつかずな
優柔不断な付き合いをしていた。

葵さんが結婚と聞いた時
多少シヨックを受けたし
もしそれが無かったら
明莉と結婚しなかった
かも知れない：



それじゃあしばらく
厄介になるわね

はっはっはっ

こうして幼馴染み姉妹と
一つ屋根の下で
しばし暮らす事になった。

その夜、明莉は早々に寝てしまっていた。
俺はその可愛い寝顔に
悶々とした気分を押さえながら
軽く一杯引っかけてから
寝ようと台所へと向かった。

そこで。パジャマ姿の義姉さんと遭遇した。

「あら眠れないの？」

「うん、義姉さんも？」

ね、義姉さん……？

ねえ……

義姉さんが俺に迫ってきた。

うふふ

キ

ミ
ツ
……



もしかして溜まってるんじゃない？

たまってるって、何が…？

せ・い・よ・く、よ…

ふふっ♡

え…

見れば分かるわよ。明莉って昔から体力無いからあなたの絶倫にはついていけないんじゃない？

お見通しですか…

あたしもね、
溜まってるんだ…

あはは…

義姉さん…？

しゅん…

実はもう1年
くらいしてないの…

そんなに…!!？





旦那ね、もうあたしには
女の魅力感じて
ないみたいなの…

そんな、義姉さん
美人なのに…
それにその、エッチ
だって上手いし…

キョウッ…

うふ、ありがと

だからさ、久しぶりに
あたしとしれない…？
セックス

ね、義姉さん…

義姉がパジャマを
はだけると、思い出の
中にあるのと
殆ど変わらぬ綺麗な
バストが姿を現した。

すぐにでも飛びつき
たい衝動に駆られるが
俺は明莉の夫だ。
それを思うと強烈な
ブレーキがかかる。

はらっ…
ぽっ…

明莉の事は気にしないで。
あたしが悪いの。
欲求不満の姉が妹の旦那を
無理矢理押し倒すだけ。
そう、それだけだから…

悪役を申し出る
義姉からの誘惑に
負けそうになる。

義姉さん、
本当に良いの？

良いのよ、
悪いのはあたし
だけ…よ

義姉さん…

そこまで言われたら
もう覚悟を決める
しか無い。



義姉さんの部屋に行きお互い服を脱ぐ。
長いキスをしながら初体験の夜を
思い出していた。

あのかきはお互い初めてで俺は
欲望に支配されてちっとも優しく
出来ず義姉さんを犯しまくった。
きつと痛かったはずなのに
義姉さんは俺を受け入れてくれた。

その反省で身体が少し弱い明莉には
極力優しくしてきた。



うふふ、
久し振りのオチンポ♡

おは♡♡

くいゅ、

たのふ

もうすつかり
カチンカチンね

うおおっ



昔より大きく
なったんじゃない？

そ、そうかな……？

ああ、素敵い……

もうこんなにビクビク
してすぐに爆発しそう…

ね、義姉さんの
おっぱいが気持ち
いいから…っ！

あは…♡

おん♡

ピクッ

ピクッ

うふふ、嬉しい…



明莉とは
こういう事して
ないの？

う、うん。
明莉とはノーマル
プレイしか
してないよ…ッ！

ふうん…

しゅわん
しゅわん
しゅわん



そんなに喜ばれ
ちゃうとお姉さん
頑張っちゃうわ

それっ♡

うおおおっ!
そんなにしたら
っっっ!

はぁ♡
あ♡

ぬっ♡
ちゅ♡

ぬっ♡
ちゅ♡

すりすり

ああすごいおい♡

でもまだいつちやダメよ
我慢していつぱい
出して!

そ、そんなあああつ

おは♡
おん♡

は♡

あ♡
あ♡
あ♡

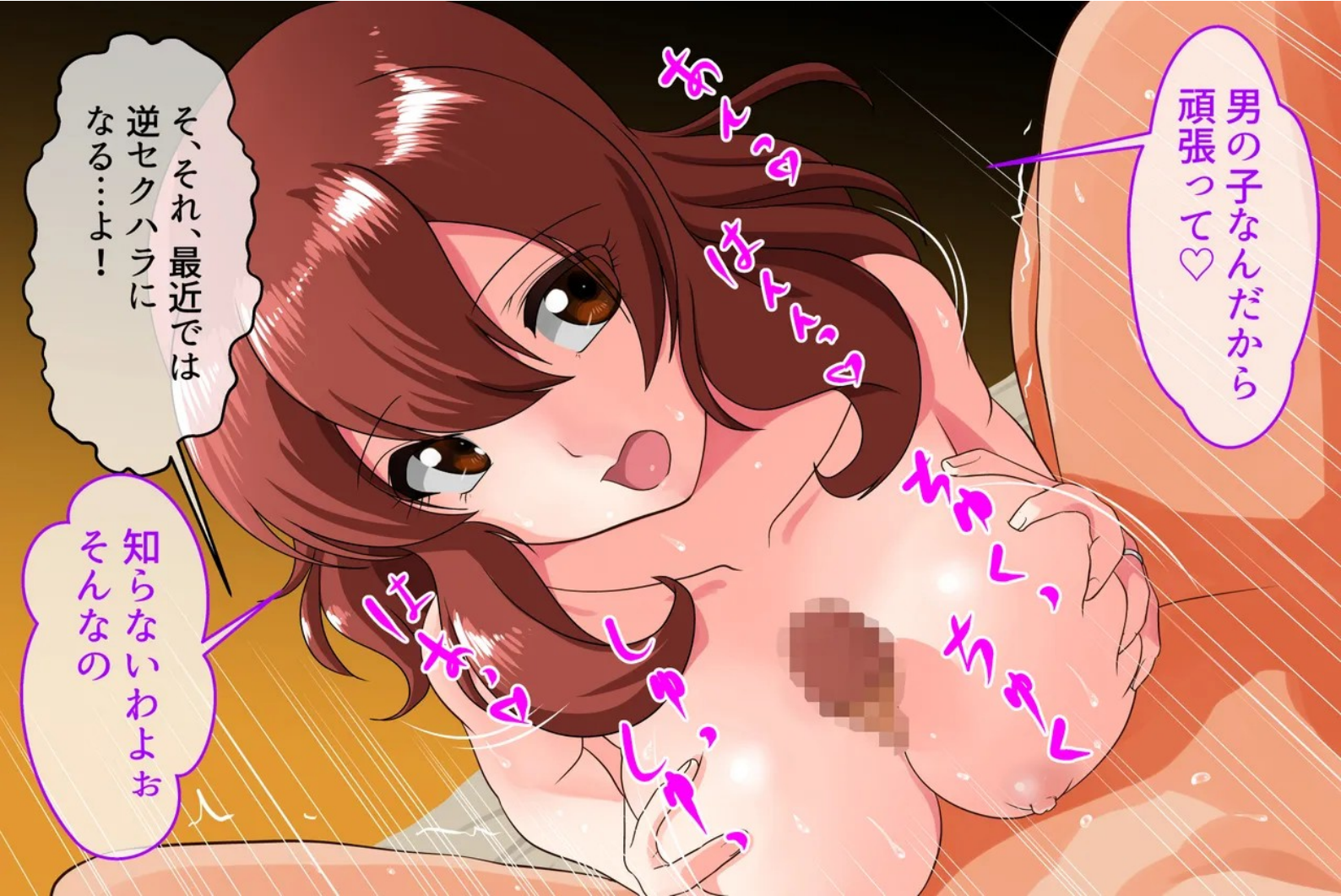
い♡



男の子なんだから
頑張っ♡て♡

そ、それ、最近では
逆セクハラに
なる…よ！

知らないわよお
そんなの





うおっ、
くっくっくっ
うっくっくっ！

もうイクの？
お義姉さんのおっぱいで
イツちゃうの？

良いわよ出しなさい！
お姉さんのおっぱいに
出しちゃいなさい！

はっはっはっ
しゃんしゃん

ちゃぷちゃぷ



ああんっ

おおっ
おおっ
おおっ



はあっ、はあっ、
はあっ、はあっ、
はあっ、はあっ、

ああ…スゴイ
あつうい…♡

いっぱい出たね...
あなたの精子の臭い
大好きよ...♡

義姉さん...

まだまだ硬いね。
今度はあたしを
気持ち良くして...

義姉さんいいの？
このままで

背中を向けて
そう言う義姉さんは
少し悲しげに見えた。

入れるよ…

良いのよ、
大丈夫な日だし2年も
子供出来なかったしね…

うん、来て…

ん…♡

ん…♡

ドキドキ

ドキ

ドキ

♡

♡

♡

ドキドキ

♡





義姉さんの
相変わらずすごい
締まるッ

あ♡

あ♡

いい、
このオチンチン
やっぱりいい…♡

ズチッ…

ズググッ…

ピクッ
ピクッ

あ、あああ…

ああん、嬉しい…

ん♡

グルッ



動くよ...
義姉さん...

きてえ、
久し振りだから
最初はゆっくりね...

んん...

あ...

くちゅ...

ぽ...

ぽ...

ピッ

義姉さん…

義姉さんの膣から
愛液がどんどんあふれてきて
湿った音と共に滑りが
良くなってくる。

いいよ、
もつと激しくして…♡

あああ…いい…♡
この感じ久し振りい…







あはんっ、きてっ、
もっとっっっっ！

あんっ、あんっ、
あんっ♡♡♡♡♡

アッ♡♡♡♡♡

アッ♡♡♡♡♡

ビッ♡♡♡♡♡

ビッ♡♡♡♡♡

じゅぽっ♡♡♡♡♡

じゅぽっ♡♡♡♡♡

じゅぽっ♡♡♡♡♡

じゅぽっ♡♡♡♡♡

あん♡♡♡♡♡



義姉さんっ、
おれ、もうっっっ！

イクのっ？
義姉のマンコで
イクのっっっ？

いいよっ、
あたしも、
イクツツツツツ

はん♡♡♡
かほ♡♡♡
アッ♡

じゅぽぽ
じゅぽぽ

ジュジュ
ジュジュ

ガジュ
ガジュ



おおおおおっくっくっく!!

ひあつつつ、
アアアツツ

アアアアアア
アアアアアア
ツツツ

ビュッ
ルルッ
グッ

アッ
グッ

アッ
グッ

グッ




この後さらに3回
中出しセックスをした。

ああスゴイ、
義弟チンポに中出し
されてイッてるの…♡

うふふ、
久し振りのセックス
すごく良かったわ♡

義姉さんは合計4回目の
セックスが終わった後
お掃除フェラをしながら
満足そうに微笑んでいる。



明莉は幸せ者ね、
こんな素敵なオチンポに
愛されているんだもの

うふふ♡

うふふ♡

うふふ、言葉のあやよ

チンチンだけで
愛しているわけ
じゃ無いんだけど

あ...

まだこのオチンポ
満足していないみたいね...

うん、
もう一回くらい
したいな

昔も凄かったけどさらに
絶倫になったんじゃない？
まるでハーレム系
エロ漫画の主人公みたいね

何でそんなの
知ってるの？

おん♡

703

♡...♡

703♡

♡ちゅ♡♡





そう言う義姉さんも
まだ余裕そうに見えるよ

まあ…♡

れろ♡

れろ♡

ぴちや♡

あは♡

うふふ、
そう見える…？

違うの？

ねえ…このオチンチン、
明莉のお尻に入れた
事ある…？

はあ…

え、いや無いけど…
さつきも言ったけど
明莉とはノーマル
プレイだけだし…

ん…

ん…

ふん…

ん…

そうなんだ、あたしには
がつついてきたのに
明莉は大切にしてるのね

でも義姉さんを
大切にしてい
ないわけじゃ…





うふ♡
わかってるわよ

ん...♡

ねえ、あたしのお尻でしない？

えっ♡

脅かさないでよ...

良いけど、旦那さんとは...

してないわよ、君としかした事ないわ...

義姉さん...

ピク...



良いのよ、
この感じが良いの...

ん、ああああん...
お尻裂けちゃいそう...

義姉さん、ずっと
してなかつたんでしょ？
無理しない方が...

んっ...

んっ...

んっ...

んっ...

んっ...

んっ...



はぁんっ、大丈夫よ。
この感じ久し振りい…

義姉さん、
無理しちゃダメだよ…

優しいのね…
嬉しい、ホントに
大丈夫だから…

ぁんっ…



あたしが動くね、
あなたはそのままです...

う、うん...



あん…あん…
んんっっっ

うんふうっ、
ああっ

義姉さん、
すごくいよっ

嬉しい…んん…
あたしも、いいっ♡



ああんっつっつ、
かあっつっつあっ

お尻イイ、
イイのっ!

くんんんっつっ、
んんっ!

イッイッイッ

じゅわぽぽ
じゅわぽぽ

エロ...



あくっつ、
あああっつっ

おしりせつくす
きもひいいいのっつ!

ググググ
ググググ

たまらず下から
突き上げる。

ひいひいっ!
らめっ!!
いいいいっつ!

義姉さん、ゴメン!
俺動きたいよっ!

いいよっつ、
いっしょに気持ち
良くなるっつ



あああああああつっ！
イクッ！

お尻セックスで
いきそうなのツツ！

ド
ツツ

俺もいきそうだっ！
出すよっ！
義姉さんの尻に
中出しするよっっ！

きて！
だして！
義弟精子お尻に中出し
してツツツツツ！



♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡

おおおおおっつ！



しゅごいっ!
お尻の中がザーメン
いっぱいになってくっくっ!

と、
止まらないっ!!



ああ…
まだドクンドクン
いってる…

素敵い…♡

♡…♡

グルッ
ビョロッ

ビョロッ
グルッ
ビョロッ
グルッ
ビョロッ
グルッ



はあはあはあはあ

はあ、はあ、
す、凄かったわ…

すげー気持ち良かった。
こんなにアナルセックスって
気持ち良かったっけ…？

あたしもすごく良かったわ、
久し振りだったからかしらね…



じゅわん、おっ...♡

まだ硬いわね、このまままたする？あたしは良いわよ♡

それじゃあもう一回このままアナルで



有り難う、良かったわ。
こんなにしたの久し振り

うふ♡

ん♡♡

俺もこんなに
満足したの久し
振りだよ



ごめんね、
あたしにこんなに
付き合わせて

もういいって、
明莉には悪いけど…

…ねえ、あたしと
セフレにならない？

え？
セフレ…？

あ…

ん…

そう、浮気でも
不倫でも無く、
エッチ友達に

うふ♡
それなら明莉に
気兼ねする事も
無いわよ

義姉さん…

そういうことなら…

どうも釈然としないが
俺の性欲のせいで明莉が
苦労しているのを思うと
これも解決方法としては
アリかと思った。

それとあたし
なるべく早めに
出ていくわ

ん...

義姉さん、
別にここにいてくれ
ても良いんだけど

もう...

そうも行かないわよ。
旦那ともキツチリけりつけて
実家に帰るかどこかに
住むところ見つけるわ

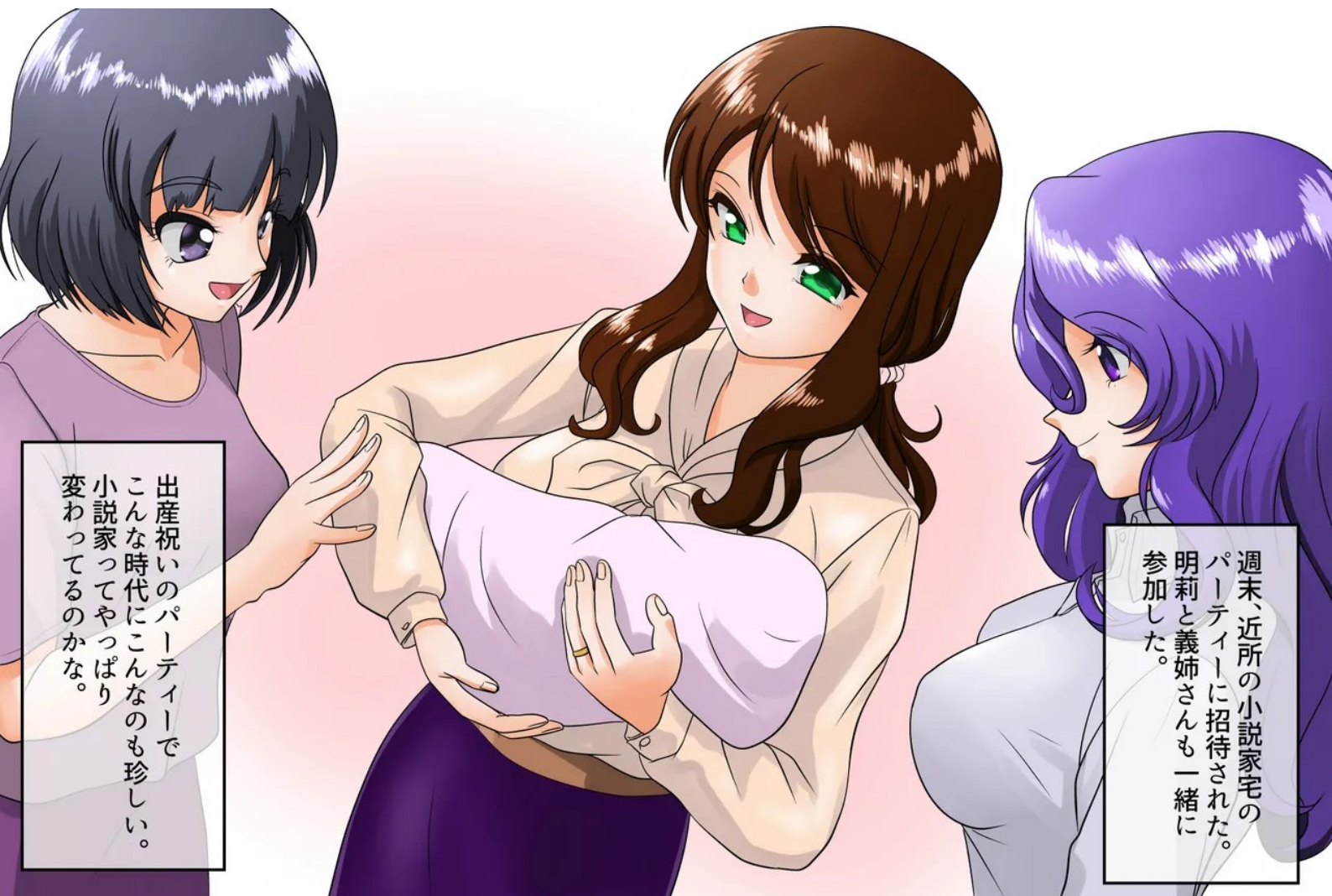
明莉の事、お願いね…

義姉さん…

ね…

ん…

俺はなにかモヤモヤとした
気分を引きずりながら
シャワーを浴びて
明莉のもとへ戻った。



出産祝いのパーティーで
こんな時代にこんなのも珍しい。
小説家ってやっぱり
変わってるのかな。

週末、近所の小説家宅の
パーティーに招待された。
明莉と義姉さんも一緒に
参加した。



「可愛いよね赤ちゃん」

「ああそうだな、俺たちも頑張ろうな」

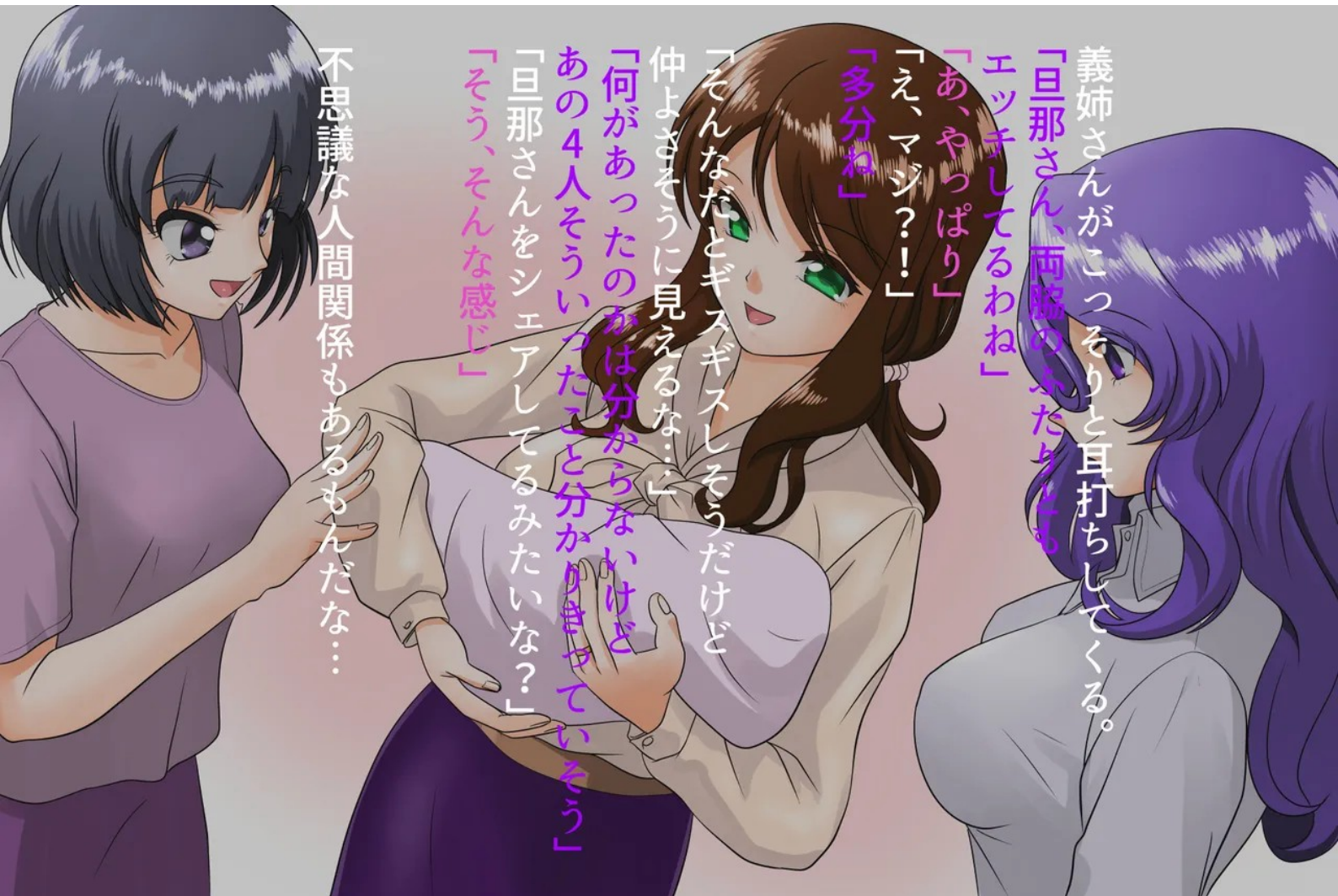
「うん」

「あの両脇の人が例の両隣宅の奥さん？」

「そう、旦那さんも含め4人とも仲よさそうだ」

「ふうん…」

「義姉さん何か気になるの？」



義姉さんがこっそりと耳打ちしてくる。

「旦那さん、両脇のふたりとも

エツキしてるわね」

「あ、やっぱり」

「え、マジ?!」

「多分ね」

「そんなだとギスギスしそうだけど

仲よさそうに見えるな…」

「何があったのかは分からないけど

あの4人そういつたこと分かり合ってるさう」

「旦那さんをシェアしてるみたいなの？」

「そう、そんな感じ」

不思議な人間関係もあるもんだな…

その夜、明莉と子作り。

明莉はいつも以上に積極的に迫ってきた。
パーティーで赤ちゃんを見て
子供が欲しいという気持ち
がより増したんだろうか。

と思っただが…

明莉が積極的にフェラチオをしてきた。
こんな事は初めてだ。
AVやエロ漫画なんかじゃ
当たり前のフェラだが
現実にはかなりの変態プレイ、
明莉には極力ノーマルで
いるように心掛けてきたのだが…。

あ、明莉…？

んん、うん…

ちゅぷ、ちゅぷ、
くちゅ、くちゅ



慣れてない感じの
初々しいフェラチオ。
興奮してきて俺の息子は
ピンピンに硬度を増す。

うふ、もうこんな
に硬くなった♡

明莉良いのか？
フェラなんて
初めてだろう？

ふふ…♡

あ…♡

ん…♡

フェラ嫌い？

いや
好きだけどさ…



私だっけと
こうしたかっ
たんだよ…

明莉…

ん…
あ…

は…

お姉ちゃんには敵わな
いかも知れないけど私だっ
てお兄ちゃんともつと
エッチな事したいんだよ…





んむっ、うんっ、
むちゅっ

ちゅぶっ

くちゅ

んっ

んっ

ぐほ

じゃほ

いいぞっ、
明莉ッ、うおっ

おいひい、
おにいひやんのおひんひん
おいひいっ♡





イカン、このままじゃ
明莉の口の中に出してしまう。
子作りなんだから
ちゃんと明莉の膣に
出さなければ。

明莉っ、
もういいよっ

んっ、んっ、
んっ、んっ、
んっ、

うおっ、
ううっ、ううっ

んん？

じゅぽっ、
じゅぽっ、

ちゅ

くちゅ

じゅぽっ

ん

んっ

♡

♡

♡

♡

♡

…気持ち良く
なかつた…？

いや、凄く気持ち
良いよ、でも明莉の膣で
イきたいんだ

ん…

はぁ…

ん…♡

…うん…

少し残念そうに
見えるのは気の
せいだろうか。



あ、♡

んはああつ…
入ってくるう…

あ、♡

ん、
は、♡

ああん…
奥に届いたあ…♡

ああ、分かるぞ、
明莉の奥に当たって
るのが分かるぞ

ああ…ん

ちゅ…

じゅぶぶ…

明莉と騎乗位
なんて珍しいな…



明莉、今日は
すごいな...

旦那さんを気持ち
良くするのも奥さん
のお仕事だもん...

大好きだよ明莉

嬉しい、
私も大好きだよ
お兄ちゃん...

そう言うと
明莉の膣がいつそう
締まってくる。



明莉は腰をグリグリと動かして奥に当たる肉棒を味わっていた。

ああんっ、
あんっ!

はあああ
...んっ、

ん、はああんっ...!
んん、いいん...っ!

んっ♡

んっ♡

んっ♡

クネッ

クネッ

クネッ

じゅっ



俺もそろそろ反撃する。
下から明莉を突き上げる。

あん、やあ…っ

イヤならやめるか？

意地悪しないでえ、
イイよお、もつとしてえ…っ

いくぞ明莉

きてえ、
お兄ちやあん♡

ズ
ズ
ズ

ズ
ズ
ズ
バキ

ズ
ズ
ズ
バキ

おおっ♡♡

アッ♡



あつダメツ
そんなつ
すごつつつ、いつつ!

あんんんんっあつ!
あんっ!
いつ、あつ、いつ!

ズ
グ

グ
グ

ズ
グ

グ
グ

バ
ツ

チ
エ

ツ

ん
ん
ん

ア
ッ
ッ

ア
ッ
ッ

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡



明莉ッ

もうすぐ出すぞっ!

イクの?
来てっ!
あたしもイクッ!

くっくっくっ

グッ
ズッ
グッ
ズッ
グッ
ズッ

ズッ
グッ
ズッ
グッ
ズッ
グッ

アッ
アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ
アッ

んっ
んっ
んっ
んっ



あああああ
あああ
あつあつあ

ア
ア
ア
ア
ア

ア
ア
ア
ア
ア

オオオオオオ
オオオオオオ
オオオオオオ
オオオオオオ

ケ
ケ
ケ
ケ
ケ

ケ
ケ
ケ
ケ
ケ

ケ
ケ
ケ
ケ
ケ

ケ
ケ
ケ
ケ
ケ



あああああつ、
まだ出てるっ、
いいっ

ブルッ

アッ
アッ
アッ

トッ
クッ
クッ

うおおおっ
止まらんっ！

トッ
エッ
エッ
エッ

トッ
ル
ル
ル



気持ち良かったよ

私も気持ち良かった...

いっぱい出たね...

はぁはぁ
はぁはぁ

はぁ
はぁ

あぁ...

ちゅっ...

くちゅ

あぁ...



お兄ちゃんのまだ硬いね

おん♡

ん♡

キム♡

うふ♡

キム♡

もう、お兄ちゃんの
えっちい……♡

悪いもつと明莉と
セックスしたい

ダメか？



うん...♡

いいよ、私も頑張るから...

無理するなよ

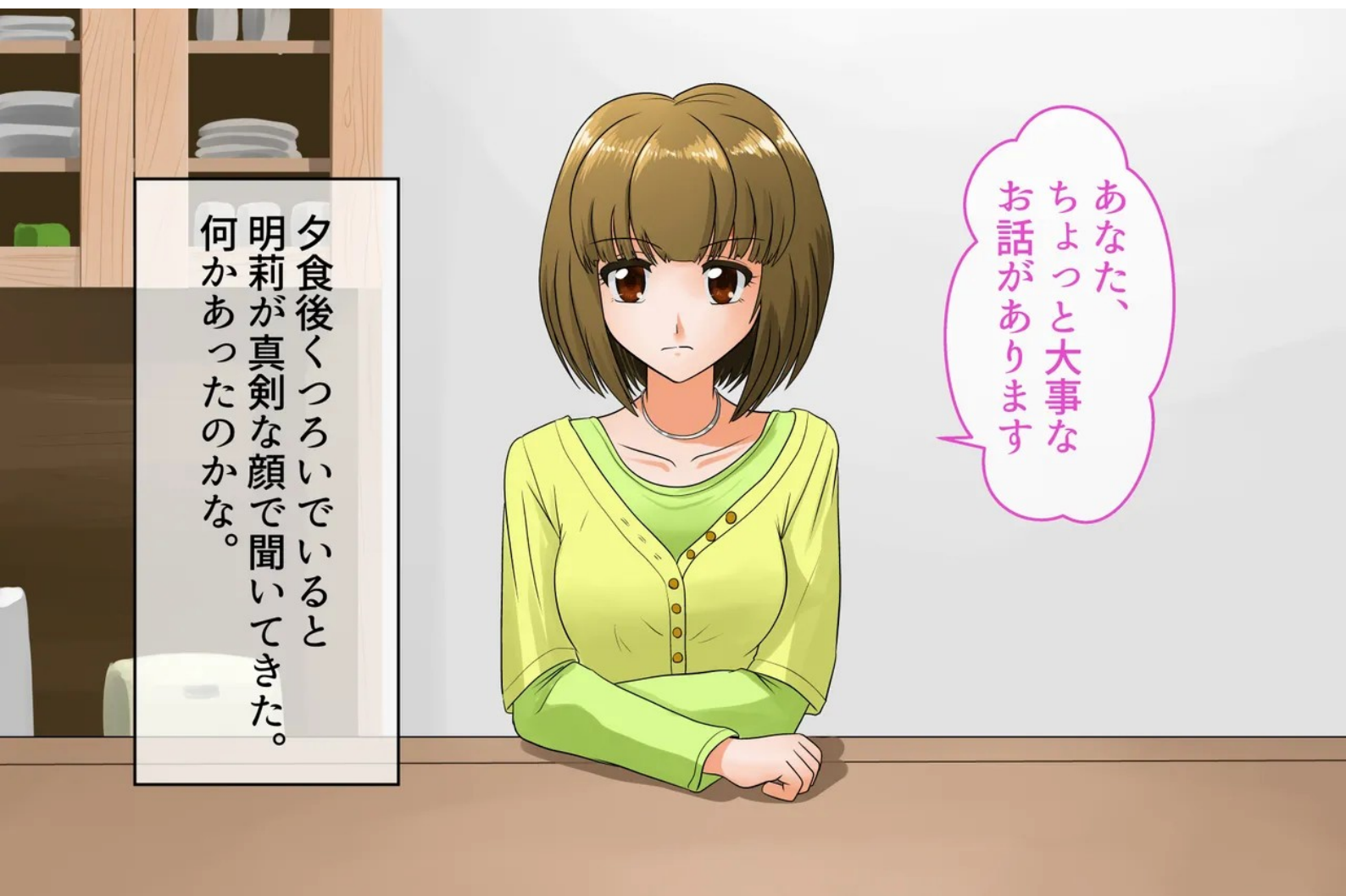
はぁ♡

ん♡

ドキ♡
ドキ♡
ドキ♡

ドキ♡
ドキ♡
ドキ♡

この夜はもう2回明莉とセックスした。そこで明莉はギブアップ。義姉さんとしていたお陰であまり悶々とした気分は残らなかった。



あなた、
ちよつと大事な
お話があります

夕食後くつろいでいると
明莉が真剣な顔で聞いてきた。
何かあったのかな。

その、
お姉ちゃんと
したでしょ？

え？

だからお姉ちゃんと
セックスしたでしょ？

ヤバイ、ばれてた…
明莉に隠し事なんて
出来ないって
昔から知ってたのに…

ゴメン、
義姉さんが尋ねて
きた晩に…

ん…

…

明莉を傷つけてしまった…
目先の欲に負けた俺が悪い。
素直に非を認めて謝って
どんな償いでもするしかない。
考えたくないが最悪の事も考えた。

ほんとにゴメン、
どんな罰でも
受けるよ…



…え？

あら…♡

くす、

だってさ、
お姉ちゃん



うん：

ふう……

あたしの言った
とおりでしょ？

義姉さん?!



昔からそうよね。
私たちが何かしても
いつもかばってくれたし…

うふっ♡

もう♡♡♡

あたしが悪いのに
コイツったら全部自分に非が
あるみたいに言うんだから

そうだったか？
そうだったかも…
そりゃあ好きな女の子を
守るのは当然だと思ってるし…



ねえ…

ん…

それなんだけど、
私は…

ほんとにあたしが悪いの。
あたしはすぐ出て行くから
コイツの事は許してあげて



明莉!?

えいど...

おい...?

お姉ちゃんとなら、
良いかなくて思ってるんだ

!?



明莉…

キラ…

!

お姉ちゃんあんなに
結婚急いだの
お兄ちゃんを私に
譲るっつのも
あったんでしょ？

お姉ちゃんまだ
お兄ちゃんの事
好きでしょ？

ふう

お見通しだったの、
明莉には敵わないわね…

お姉ちゃんもお兄ちゃんも
私に遠慮しすぎるの

んもう…

そりやずっと好きだった
お兄ちゃんと結婚できたのは
嬉しいけど、私お姉ちゃんの
事も好きなんだから
お姉ちゃんも私に遠慮せずに
その、お兄ちゃんと
愛し合って良いんだよ

ね♡

もう…



あなた幸せ者よ、
こんな良いお嫁さん
もらえたんだから

もう…
良いのよもう。
これからは
3人一緒にね

ねえ…

お兄ちゃんだって
私たちどっちか選べって
言われても出来ないしね

明莉、ゴメン。
優柔不断で…



おやおや、
またひとつ男らしく
なったかしら

うふふ、
昔とはちよつと
違うけどまたみんな
で仲良くしよ

あはは♡

分かった！
もうふたりまとめて
愛してやる！

おっ♡

というわけで



ええと
これはどういう...

ふたりまとめて
愛してくれるんでしょ？

そうそう、
それにこういうのも
したかったんでしょ？

そりゃあ、
考えた事はあったけど
まさかほんとに
出来るとは...

ふふふ♡

ん♡

あは♡

うふふ♡



ああ…お兄ちゃんの
オチンチン美味しい…

好きな人の
オチンチン舐める
のって素敵でしょ♡

うん、幸せ…♡

ねろ
ねろ

へろ
へろ

ん…♡

ん…♡

ん…♡



ん...♡
お兄ちゃん、
気持ちいい？

ん...♡
ん...♡
あぁ、
ふたりの舌が
凄く気持ち良いよ

ん...♡
ん...♡
うふふ、
あなたのオチンチン
素敵よお...

ん...♡
ん...♡
れちや！
れろ！

ん...♡
ん...♡
ぴち♡
ぽろ



れろ、ちゆ、
んん、はあ……
♡

はあ♡

ん♡

ん♡

びちゅ
ちゅ♡

♡

ちゅ♡

ん♡
ん♡
ん♡

んむ、ちゆ、うくん
ううん、うん、うん……
♡

ん♡



そろそろヤバイ、
出そうだよ

お兄ちゃん出るの？

おん♡

ん♡♡

ぴちゅ
ぴちゅ

はぁん♡

ん♡♡

良いわよ、
このまま出して…

でも…っ

遠慮しないで
お兄ちゃん…♡

ん♡♡♡

へろへろ



あん♡♡

あはっ♡

あ♡♡

ドュッ

わっ♡♡

♡♡

うおおおおお
おおおつつつつ!!

キヤ♡♡

ドュッ



はあはあ…

ああ…
お兄ちゃんの
せーえき…
あつうい…

あま…♡

んんっ♡

はち…♡

すごい臭い…
たまらないわ…

ああ…♡



これがお兄ちゃんの
精液い、美味しいい…♡

あぁ…♡

ん…♡

ぽろ
ぽろ

明莉…？

あん♡

はぁん♡

ぴちや
ぴちや

好きな人の精液って
美味しく感じるのよ…

ん…♡

明莉良いのか？
こんなその、
変態プレイ…



お兄ちゃん、
私だってこういう事
したいんだよ...?

お兄ちゃんに
めちやくちゃんに
されたいってずっと
想ってたんだから...

あん...♡

ん...♡

うふふ、
淫乱なのはあたしに
似たのかしら？

もう、
お兄ちゃんに
だけだよ...♡

あたしだってそうよ♡

ん...♡

うふふ♡



うらん、
どうしたモノか…

お姉ちゃんから
してあげて

さあ、
明莉に入れてあげて

フリッ♡

トロ...♡

おんっ♡

おえ♡



どっちも一理あるが
明莉から、
俺の一番は明莉だから

でもお姉ちゃん
ずっと我慢してたんでしょ

お兄ちゃん……♡

うふふ、
妬けちゃうわね

明莉が奥さん
なんだから明莉からよ

もっ……♡

え……



ああ...♡

ああ、
明莉幸せそう...

うん、いますごく幸せっ！
大好きなお兄ちゃんとお
お姉ちゃんと一緒なの♡

あたしも凄く幸せよ...

あああんっっ

あッ♡
ヒクッ♡

ズキッ
ズキッ

ズキッ
ズキッ





いいわよイキなさい！
お姉ちゃんに明莉が
大好きな人のオチンチンで
イクところ見せてっ！

俺も、
でるっつっつ！

あひっつっ、あっつっ！
もうっつい、いつちやうっつっ！

ああ…♡

ア♡♡

ア♡♡

ヒ♡♡

グ
チ
ユ

グ
チ
ユ

プ
チ
ユ

グ
チ
ユ



あああすごいっ
明莉の中に出されて
いるのが聞こえるっっ!!

おおおおっっ!!

アアアアアアア
アアアアアアア
アアアアアアア
アアアアアアア



俺も良かったよ明莉...

おにいちゃあん...
気持ち良かったあ...

嬉しい...♡

ピクッ

ピクッ

ドロオ...

はあ

はあ♡

ハア...♡



おま...♡

すごいわふたりとも、
愛し合っているふたりはとても素敵よ...

ん...♡

もう♡
何言ってるのお姉ちゃん、
お姉ちゃんも愛し合うんだよ...

そうだよ義姉さん

あなたたち...



ああ、もちろんだ。
いくよ義姉さん

…うん、きて…

さあお兄ちゃん、
今度はお姉ちゃんに
してあげて…

ドキ
ドキ

ちゅ
く…



動くよ義姉さん…

ピクッ
ピクッ

ズズズ
ズズズ

うん、きてえ…、
オマンコかき回してえ…

ああんんっっ♡



はああああ…んんっ、
んふうう…
ああん、あああつ

おあ…♡

いいよおつ、
このオチンチン
いいよっ♡

お姉ちゃんの
感じている顔素敵…

ズググ

ズググ

ズググ

ズググ



ああ：
お姉ちゃんの身体が
熱くなってる…

あっつつ、あんなんつつ

ああんんんんんっ
ふあうううんっ

ああんんんんんっ

あんんんんんっ

ハチエツ

ズツ

ズツ

ズツ



お兄ちゃん、
お姉ちゃんの中に
出してあげてっ！

あひつ、あつつつつ、ダメツツツツ
もういつつちや、うつつつ！！！

ああっ♡

いくよっ！
出すよ義姉さんっ！

きてっ！
ちようだいっ！
おとうとザーメン
中にちようだいっ！

ズ
ブツ

バ
イ
ユ
リ
バ
チ
ュ

ブ
タ
ユ
じ
や
ろ
チ
ュ
ブ
ツ



セ
ユ

ム
ツ

ヒ
ユ
ツ

セ
ツ

ヒ
ツ
ツ

ツ

あああああ
あああ
つつつつ

ひ
ツ
♡

ひ
ツ
♡

ヒ
ツ
♡

ヒ
ツ
♡

♡
お
お

お
お
お
お
お
お
お
お
お
お



お姉ちゃんも
幸せそう...

はぁん...
はぁん...
ハァハァ

あぁあ...
中にいっぱい
満たされてるの...

義姉さん、
気持ち良いよ...

あんっ、
幸せよ...
幸せすぎて壊れ
ちゃいそう...

ぽくぽく
ぽくぽく
ぽくぽく



この夜はふたりにもう
3回ずつ中出しし、
合計9回射精して俺は果てた。
こんなに幸せに満ちた夜は
初めてだった…

ああ、まだまだいけるよ
次は明莉、いくぞ…

うふふ、まだ硬いね…♡

うん、来て…♡

おん♡

おあ…♡

キュン…

それからしばらくして
義姉さんは正式に離婚した。
職場にも近い事もあり、ウチで
一緒に暮らす事になった。

俺と義姉さんは毎日朝から
明莉に見送られて仕事に出かけ
明莉は家事を毎日しっかり
こなしてくれる。
みんな一緒に頑張って行こうと決めた。

そしてほぼ毎週末は…



あん、
もつとクリトリス
舐めてえ…♡

おあん♡

あああん…♡
はいつたあ…

3人でエッチしている。
俺と義姉さんの性欲も
満たされるし
明莉の負担も減らせるし
良い事づくめだ。

プルッ

ピク

グチュ…

イク…



あんっ、あんっはああああ…
あんんっ、んふうう…
ああん、あああっ

アッ♡

おんっ♡

わんっ♡
わんっ♡
わんっ♡

んんっ♡

ああっ、
そうっもっとおおっ

ぐちゅ

スリ
ブリ

ブリ
ブリ
ブリ

ク
ク
ク

ク
ク
ク



あつだめつ、
だめつだめつっつ!

ああああんっ
いっいつ、はああつ!

ちや
ちや

ちやほ
ちやほ

スリッ
ス

ズグッ
ズグ
ズグ



いぐっ、いぐっ
クンニでいっ、
いくっつっつっ!

ひっ、いいいっ
も、だめっ、だめっ
いっひゃうっつっ!

ズズッ
ズズッ
ググッ
ググッ

にゅる
れろ、

じゅぶ
ぬちゅ



ああああっっ、
あっっっっアアアッッ

おあッ♡
♡

おあッ♡
♡

はっ♡

いやああああっっっっ

ゴシヤアッ

ビュルッ

ビュッ

ドクッ



あゝ♡

もう、
お口でイカされ
ちゃった…♡

はな…♡

はあはあはあはあ…
気持ち良いい…♡

ああん♡

うふふ、
次はオチンチンで
イッてお姉ちゃん

ドロオ…

こんな性活が続いている。
いつまでも続くと良いな…

おしまい

村夫子2019

セフレと…4


妻の姉がセックスフレンド



ああん、お兄ちゃん、
きもちいいよお...

明莉のも気持ちいいぞ：
俺のをギュウギュウ締め
上げてるぞ：

こおお...



別に近親相姦では無い。
明莉は俺の妻だ。

3歳年下の幼馴染みで新婚1年目。
物心ついた頃から「お兄ちゃん」呼ばわりで
結婚してからもそれが抜けておらず
よく出てきてしまう。

悪い気はしないが直して欲しい気もする。



うん、きてえ...

動くぞ、明莉...



あんっあんっ
あんっ

んんん
あ...♡

ああん...
ああっ...あんっ

グ
チ
ム

グ
チ
ム

ぐ
ち
む



ダメツ、
アツアツ♡

じゅわん♡
ぷん♡

ズン
グン
エ
ン

んん♡
んん♡

あひっつっ！
ああっ！



俺も、
いくぞっ!!!

来てっ!♡
頂戴っっっ!

お兄、ちゃんっ♡
ダメッ
もう、ダメッ



はあはあはあ...

気持ちいい...

あ...は...出てる...
いっぱい...



私も、愛してる...

明莉、愛してるよ

あま...

ん...

キミ...

キミ...

キミ...

キミ...

♡

♡



あぁ..
もう...大好き..
♡

もう、恥ずかしく
なってきたちゃった
じゃない♡

ずっと初心を
忘れたくないんだよ



うん、いいよ
きて…♡

チムウウン…

ムクク…

いいかい？
明莉…

あ、また大きく
なってきた…あん…

あん…♡♡

だ…♡
だ…♡

だ…♡
だ…♡

あ…♡



この後3回、明莉に
中出しセックスしまくったのだった。



あなただ、
気持ち良かった...♡

キーン...

キーン...

はぁ...♡♡

俺も良かったよ
明莉は最高だよ

ん...♡♡♡



うふふふ...♡

うふ♡♡

早く赤ちゃん
出来ると良いね♡

♡
キョッ
キョッ
♡

ああ、そうだな



明莉、もう一回
良いか？

あま...

もう、まだするの？
4回もしたのに...

もう...

俺まだいけるぞ



ごめんなさい、
もうあそこがヒリヒリして...

しゅん...

うん...

おま...

そうか、ごめんな
優しく出来なくて...



あま...

ううん、謝らないで
わたしもがんばれる
ようになるから

キ...

無理するな、
明莉に何か
あったらイヤだぞ

うん...

♡

♡

明莉は優しく可愛くて最高の嫁だが
俺が絶倫すぎるのかセックスだけは
いまひとつ満足できていない。
そのセックスも週末にしかしていない。

少し辛い気もするが
ここは我慢するしか無い。
愛する明莉を守るための試練だと考えている。
余った元気はがんばって仕事して稼いで
生活に役立てる事にする。

そんなある日の事：



義姉さん!?

やつほー♪

お姉ちゃん!?

この人は明莉の姉、葵さん
俺の初恋の人で初体験の相手…
3年前に結婚している。
その義姉が大きいキャリーバッグを
重そうに引きながら尋ねてきた。



いやー、ダンナと喧嘩して
出てきちゃった。
しばらく泊めてくれる？

大丈夫なの？
空いている部屋は
あるから良いけど
実家には？



旦那さん、
浮気してたの？

あー、ちよつと
みつともない話
なんでまだ…

さすが明莉ちゃん、
察しが良いわね〜

だってあの旦那さん、
だらしなさそうだったし


たほ〜

いや〜

え、
そうなのか？


あはは、そうなの…





だらしがないに関しては
俺も笑えない。
俺自身ずっと葵さんと
明莉とどっちつかずな
優柔不断な付き合いをしていた。

葵さんが結婚と聞いた時
多少シヨックを受けたし
もしそれが無かったら
明莉と結婚しなかった
かも知れない：



それじゃあしばらく
厄介になるわね

はっはっはっ

こうして幼馴染み姉妹と
一つ屋根の下で
しばし暮らす事になった。

その夜、明莉は早々に寝てしまっていた。
俺はその可愛い寝顔に
悶々とした気分を押さえながら
軽く一杯引っかけてから
寝ようと台所へと向かった。

そこで。パジャマ姿の義姉さんと遭遇した。

「あら眠れないの？」

「うん、義姉さんも？」

ね、義姉さん……？

ねえ……

義姉さんが俺に迫ってきた。

うふふ

キ

ミ
ツ
……



もしかして溜まってるんじゃない？

たまってるって、何が…？

せ・い・よ・く、よ…

ふふっ♡

え…

見れば分かるわよ。明莉って昔から体力無いからあなたの絶倫にはついて行けないんじゃない？

お見通しですか…



あたしもね、
溜まってるんだ…

義姉さん…？

あはは…

しゅん…

実はもう1年
くらいしてないの…

そんなに…!!？



旦那ね、もうあたしには
女の魅力感じて
ないみたいなの…

そんな、義姉さん
美人なのに…
それにその、エッチ
だって上手いし…

キ
ュ
ン♡♡♡

うふ、ありがと

だからさ、久しぶりに
あたしとしれない…？
セックス

ね、義姉さん…

義姉がパジャマを
はだけると、思い出の
中にあるのと
殆ど変わらぬ綺麗な
バストが姿を現した。

すぐにでも飛びつき
たい衝動に駆られるが
俺は明莉の夫だ。
それを思うと強烈な
ブレーキがかかる。

はらっ…
ぽっ…

明莉の事は気にしないで。
あたしが悪いの。
欲求不満の姉が妹の旦那を
無理矢理押し倒すだけ。
そう、それだけだから…

悪役を申し出る
義姉からの誘惑に
負けそうになる。

義姉さん、
本当に良いの？

良いのよ、
悪いのはあたし
だけ…よ

義姉さん…

そこまで言われたら
もう覚悟を決める
しか無い。



義姉さんの部屋に行きお互い服を脱ぐ。
長いキスをしながら初体験の夜を
思い出していた。

あのかきはお互い初めてで俺は
欲望に支配されてちっとも優しく
出来ず義姉さんを犯しまくった。
きつと痛かったはずなのに
義姉さんは俺を受け入れてくれた。

その反省で身体が少し弱い明莉には
極力優しくしてきた。

うふふ、
久し振りのオチンポ♡

おは♡♡

もうすつかり
カチンカチンね

うおおっ

たふふ

くいゅ、





昔より大きく
なったんじゃない？

そ、そうかな……？

ああ、素敵い……

もうこんなにビクビク
してすぐに爆発しそう…

ね、義姉さんの
おっぱいが気持ち
いいから…っ！

あは…♡

おん♡

ピクッ

ピクッ

うふふ、嬉しい…



明莉とは
こういう事して
ないの？

う、うん。
明莉とはノーマル
プレイしか
してないよ…ッ！

ふうん…



そんなに喜ばれ
ちゃうとお姉さん
頑張っちゃうわ

それっ♡

うおおおっ!
そんなにしたら
っっっ!

はぁ♡
あ♡

ぬっ♡
ちゅ♡

ぬっ♡
ちゅ♡

すりすり

ああすごいおい♡

でもまだいつちやダメよ
我慢していつぱい
出して!

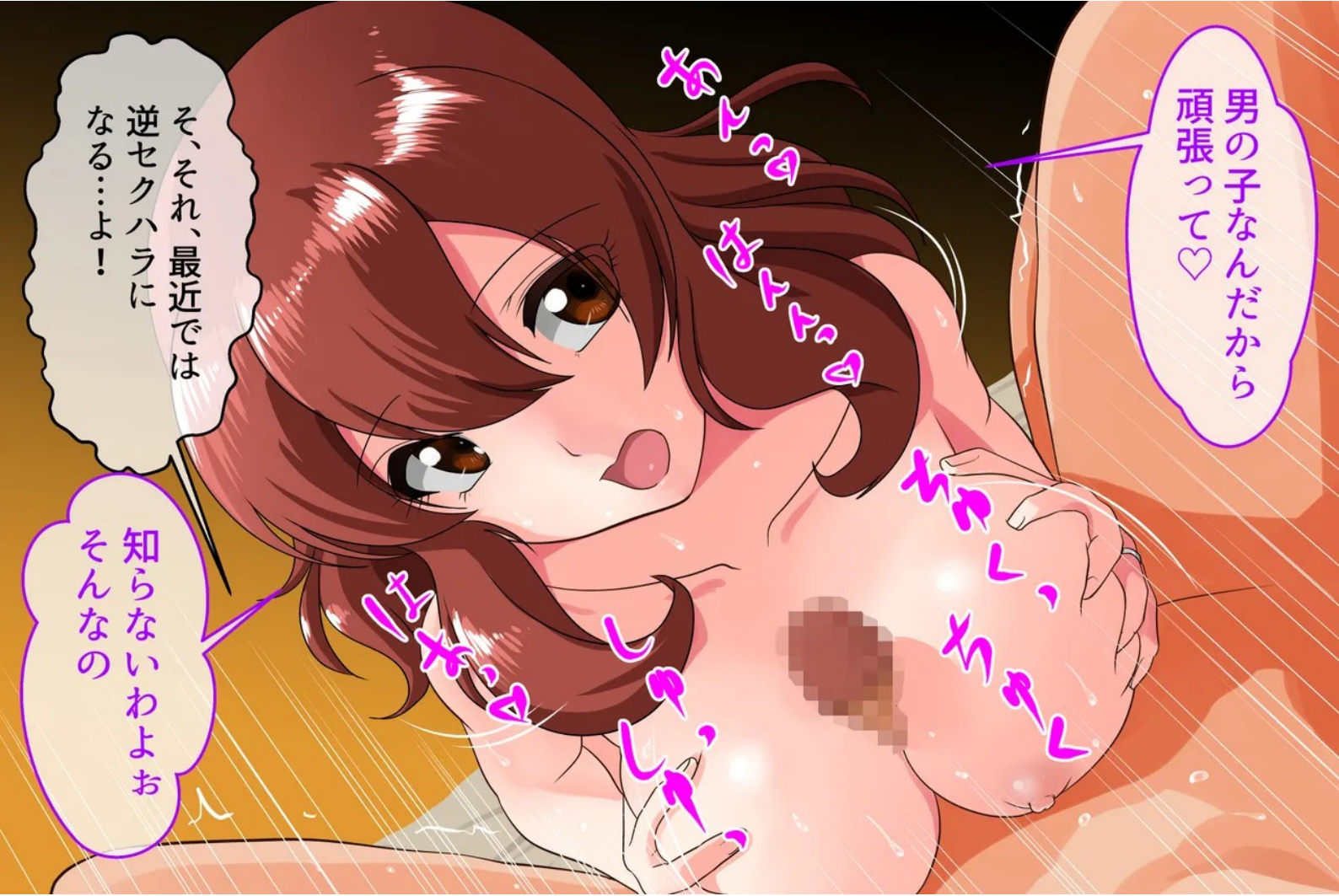
そ、そんなあああつ



男の子なんだから
頑張っ♡て♡

そ、それ、最近では
逆セクハラに
なる…よ！

知らないわよお
そんなの





うおっ、
くっくっくっ
うっくっくっ！

もうイクの？
お義姉さんのおっぱいで
イツちゃうの？

良いわよ出しなさい！
お姉さんのおっぱいに
出しちゃいなさい！

はっはっはっ
しゃんしゃん

ちゃぶちゃぶ



ああんっ

おおっ
おおっ
おおっ



はあっ、はあっ、
はあっ、はあっ、
はあっ、はあっ、

ああ…スゴイ
あつうい…♡



いっぱい出たね…
あなたの精子の臭い
大好きよ…♡

義姉さん…

まだまだ硬いね。
今度はあたしを
気持ち良くして…

義姉さんいいの？
このままで

背中を向けて
そう言う義姉さんは
少し悲しげに見えた。

入れるよ…

良いのよ、
大丈夫な日だし2年も
子供出来なかったしね…

うん、来て…

ん…♡

ん…♡

ドキドキ

ドキ

ドキ

♡

♡

♡

ドキドキ

♡





義姉さんの
相変わらずすごい
締まるッ

あ♡

あ♡

いい、
このオチンチン
やっぱりいい…♡

ズチッ…

ズググ

ん♡♡

ああん、嬉しい…

グルッ

ピクッ
ピクッ

あ、あああ…



動くよ…
義姉さん…

きてえ、
久し振りだから
最初はゆっくりね…

あ…ん♡
♡
♡
♡

ん…ん♡
♡
♡

あ…ん♡
♡

く…ちゅ♡
♡

ぷ…ぷ…
る…る…

ば…ん♡
♡

ぴ…ん♡
♡

義姉さん…

義姉さんの膣から
愛液がどんどんあふれてきて
湿った音と共に滑りが
良くなってくる。

いいよ、
もつと激しくして…♡

あああ…いい…♡
この感じ久し振りい…





あはんっ、きてっ、
もっとっっっっ！

あんっ、あんっ、
あんっ♡♡♡♡♡

アッ♡♡♡♡♡
アッ♡♡♡♡♡

アッ♡♡♡♡♡

ビッ♡♡♡♡♡

ビッ♡♡♡♡♡

ジッ♡♡♡♡♡
ジッ♡♡♡♡♡

ジッ♡♡♡♡♡
ジッ♡♡♡♡♡

じゅぽっ♡♡♡♡♡
じゅぽっ♡♡♡♡♡

じゅぽっ♡♡♡♡♡



義姉さんっ、
おれ、もうっっっ！

イクのっ？
義姉のマンコで
イクのっっっ？

はんっっっ
かばっ
アッ
アッ

いいよっ、
あたしも、
イクっっっっ

あッ
アッ

じゅっ
じゅっ
ほっ
ほっ

ニッ
ニッ
グッ
グッ

ガッ
ガッ
グッ
グッ



ひあつつつ、
アアアツツ

アッ♡
♡
♡

ブルッ

フッ♡
♡
♡

ビュッ
ブルッ
ブルッ

ツツ
ブルッ
ブルッ

ブルッ
ブルッ
ブルッ

アアアアアア
アアアアアア
ツツツ

おおおおおっっっっ!!



この後さらに3回
中出しセックスをした。

ああスゴイ、
義弟チンポに中出し
されてイッてるの…♡

うっうっうっ

アッアッ

はぁはぁ
はぁはぁ


ゴクン
ゴクン

ピクッ
ピクッ

プルプル

うふふ、
久し振りのセックス
すごく良かったわ♡

義姉さんは合計4回目の
セックスが終わった後
お掃除フェラをしながら
満足そうに微笑んでいる。



明莉は幸せ者ね、
こんな素敵なオチンポに
愛されているんだもの

うふふ♡

うふふ♡

うふふ、言葉のあやよ

チンチンだけで
愛しているわけ
じゃ無いんだけど

あ...

まだこのオチンポ
満足していないみたいね...

うん、
もう一回くらい
したいな

昔も凄かったけどさらに
絶倫になったんじゃない？
まるでハーレム系
エロ漫画の主人公みたいね

何でそんなの
知ってるの？

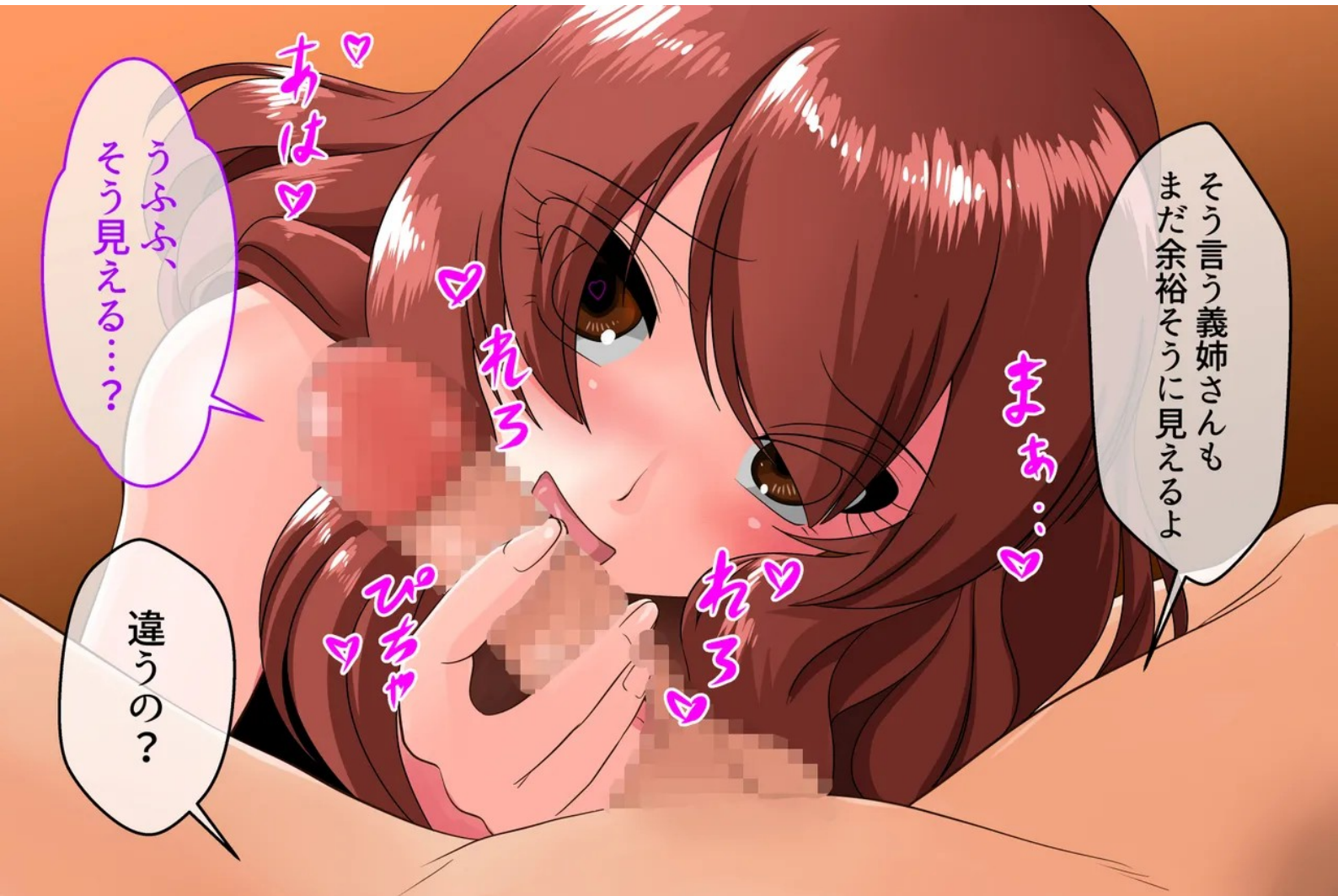
おん♡

703

♡...♡

703♡

♡ちゅっ♡



そう言う義姉さんも
まだ余裕そうに見えるよ

まあ…♡

れろ♡
♡

れろ♡

あは♡
♡

ぴちや♡
♡

うふふ、
そう見える…？

違うの？

ねえ…このオチンチン、
明莉のお尻に入れた
事ある…？

はあ…

え、いや無いけど…
さつきも言っただけど
明莉とはノーマル
プレイだけだし…

ん…

ん…

ふん…

そうなんだ、あたしには
がつついてきたのに
明莉は大切にしているのね

でも義姉さんを
大切にしていない
わけじゃ…





うふ♡
わかってるわよ

ん...♡

ねえ、あたしのお尻でしない？

え♡

脅かさないでよ...

良いけど、旦那さんとは...

してないわよ、君としかした事ないわ...

義姉さん...

ピク...



良いのよ、
この感じが良いの…

んんん…

義姉さん、ずっと
してなかったんでしょ？
無理しない方が…

ん、ああああん…
お尻裂けちゃいそう…

んんん…

んんん…

んんん…



はぁんっ、大丈夫よ。
この感じ久し振りい…

義姉さん、
無理しちゃダメだよ…

優しいのね…
嬉しい、ホントに
大丈夫だから…

はぁんっ…



あん…あん…
んん…んん…

うんふうっ、
ああっ

義姉さん、
すごくいよっ

嬉しい…んん…
あたしも、いいっ♡



ああんつつつ、
かあつつつあつ

お尻イイ、
イイのっ！

くんくんつつつ、
んんっ！

くんくん

ああん

ああん...



あくっつ、
あああっつっ

おしりせつくす
きもひいいいのっ!

ゴッゴッ
グッグッ

ゲッゲッ
グッグッ

たまらず下から
突き上げる。

ひいひいっ!
らめっ!!
いいいいっつ!

義姉さん、ゴメン!
俺動きたいよっ!

いいよっつ、
いっしょに気持ち
良くなるっつ



あああああああつっ！
イクッ！

お尻セックスで
いきそうなのツツ！

ド
ツ

俺もいきそうだつ！
出すよっ！
義姉さんの尻に
中出しするよっつ！

きて！
だして！
義弟精子お尻に中出し
してツツツツツ！



しゅごいっ!
お尻の中がザーメン
いっぱいになってくっくっ!

と、
止まらないっ!!



ああ...
まだドクンドクン
いてる...

素敵...♡

イェッ♡

イェッ♡

ドクン
ドクン
ドクン
ドクン
ドクン
ドクン



はあはあはあはあ

はあ、はあ、
す、凄かったわ…

すげー気持ち良かった。
こんなにアナルセックスって
気持ち良かったっけ…？

あたしもすごく良かったわ、
久し振りだったからかしらね…



じゅわん、おし...♡

まだ硬いわね、
このまままたする？
あたしは良いわよ♡

それじゃあ
もう一回このまま
アナルで



有り難う、良かったわ。
こんなにしたの久し振り

うふ♡

ん♡♡

俺もこんなに
満足したの久し
振りだよ



ごめんね、
あたしにこんな
付き合わせて

もういいって、
明莉には悪いけど…

…ねえ、あたしと
セフレにならない？

え？
セフレ…？

お…

ん…

そう、浮気でも
不倫でも無く、
エッチ友達に

うふ♡
それなら明莉に
気兼ねする事も
無いわよ

義姉さん…

そういうことなら…

どうも釈然としないが
俺の性欲のせいで明莉が
苦労しているのを思うと
これも解決方法としては
アリかと思った。

それとあたし
なるべく早めに
出ていくわ

ん...

義姉さん、
別にここにいてくれ
ても良いんだけど

もう...

そうも行かないわよ。
旦那ともキツチリけりつけて
実家に帰るかどこかに
住むところ見つけるわ

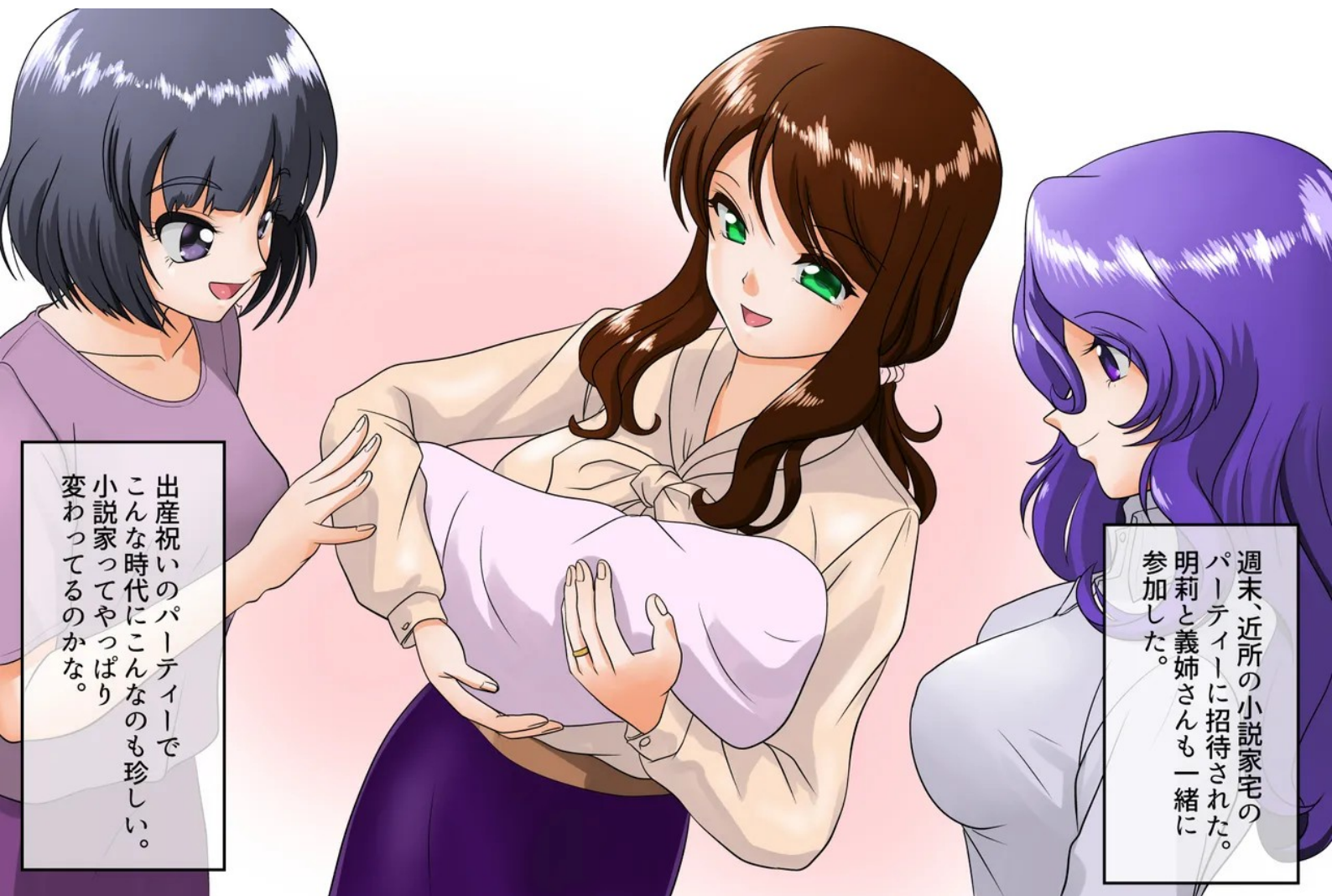
明莉の事、お願いね…

義姉さん…

ね…

ん…

俺はなにかモヤモヤとした
気分を引きずりながら
シャワーを浴びて
明莉のもとへ戻った。



出産祝いのパーティーで
こんな時代にこんなのも珍しい。
小説家ってやっぱり
変わってるのかな。

週末、近所の小説家宅の
パーティーに招待された。
明莉と義姉さんも一緒に
参加した。



「可愛いよね赤ちゃん」

「ああそうだな、俺たちも頑張ろうな」

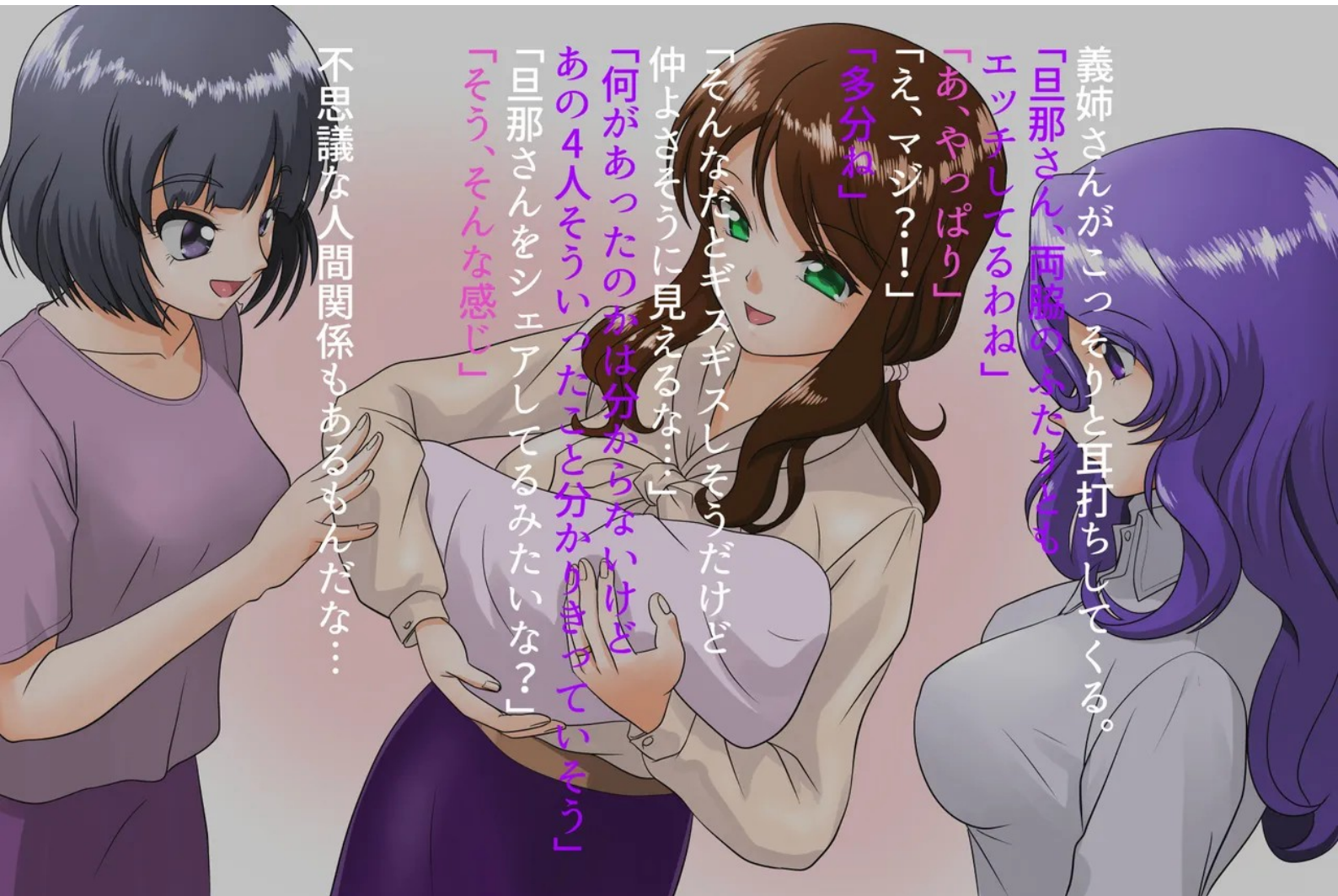
「うん」

「あの両脇の人が例の両隣宅の奥さん？」

「そう、旦那さんも含め4人とも仲よさそうだ」

「ふうん…」

「義姉さん何か気になるの？」



義姉さんがこっそりと耳打ちしてくる。

「旦那さん、両脇のふたりとも

エツキしてるわね」

「あ、やっぱり」

「え、マジ?!」

「多分ね」

「そんなだとギスギスしそうだけど

仲よさそうに見えるな…」

「何があったのかは分からないけど

あの4人そういつたこと分かり合ってるさう」

「旦那さんをシェアしてるみたいなの？」

「そう、そんな感じ」

不思議な人間関係もあるもんだな…

その夜、明莉と子作り。

明莉はいつも以上に積極的に迫ってきた。
パーティーで赤ちゃんを見て
子供が欲しいという気持ち
がより増したんだろうか。

と思っただが…

明莉が積極的にフェラチオをしてきた。
こんな事は初めてだ。
AVやエロ漫画なんかじゃ
当たり前のフェラだが
現実にはかなりの変態プレイ、
明莉には極力ノーマルで
いるように心掛けてきたのだが…。

あ、明莉…？

んん、うん…

ちゅわぷ、
くちゅ



慣れてない感じの
初々しいフェラチオ。
興奮してきて俺の息子は
ピンピンに硬度を増す。

うふ、もうこんな
に硬くなった♡

明莉良いのか？
フェラなんて
初めてだろう？

ふふ…♡

あ…♡

ん…♡

フェラ嫌い？

いや
好きだけどさ…

私だっけずっと
こうしたかった
んだよ…

明莉…

ん…
あぁ…

は…

お姉ちゃんには敵わない
かも知れないけど私だっけ
お兄ちゃんともっと
エッチな事したいんだよ…



んむっ、うんっ、
むちゅっ

ちゅぶっ

くちゅ

んっ

んっ

ぐほ

じゃほ

いいぞっ、
明莉ッ、うおっ

おいひい、
おにいひやんのおひんひん
おいひいっ♡





イカン、このままじゃ
明莉の口の中に出してしまう。
子作りなんだから
ちゃんと明莉の膣に
出さなければ。

明莉っ、
もういいよっ

んっ、んっ、
んっ、んっ、
んっ、

うおっ、
ううっ、ううっ

んん？

じゅぽっ、
じゅぽっ、

ちゅ

くちゅ

じゅぽっ

ん

ん

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

…気持ち良く
なかつた…？

いや、凄く気持ち
良いよ、でも明莉の膣で
イきたいんだ

ん…

はぁ…

ん…♡

…うん…

少し残念そうに
見えるのは気の
せいだろうか。



あ、♡

んはああつ…
入ってくるう…

あ、♡

ん、
は、♡

ああん…
奥に届いたあ…♡

ああ、分かるぞ、
明莉の奥に当たって
るのが分かるぞ

ああ…ん

ちゅ…

じゅぶぶ…

明莉と騎乗位
なんて珍しいな…

明莉、今日は
すごいな...

旦那さんを気持ち
良くするのも奥さん
のお仕事だもん...

嬉しい、
私も大好きだよ
お兄ちゃん...

大好きだよ明莉

そう言うと
明莉の膣がいつそう
締まってくる。





ああんっ、
あんっ！

はあああ
…んっ、

ん、はああんっ……！！
んんん、いいん……っ！！

明莉は腰をグリグリ
と動かして奥に当たる
肉棒を味わっていた。

俺もそろそろ反撃する。
下から明莉を突き上げる。

あん、やあ…っ

イヤならやめるか？

意地悪しないでえ、
イイよお、もつとしてえ…っ

いくぞ明莉

きてえ、
お兄ちやあん♡





あつダメツ
そんなつ
すごつつつ、いつつ!

あんんんんっあつ!
あんっ!
いつ、あつ、いつ!

ズ
グ
グ

ズ
グ
グ
グ
グ

バ
グ
グ
グ
グ



あああああ
ああっっっ

オオオオオ
オオオオオオオッ

ア
ア
ア

ア
ア
ア

ケッ
ッ

ケッ
ッ

ケッ
ッ

ケッ
ッ

ケッ
ッ



あああああっ、
まだ出てるっ、
いいっ

うおおおっ
止まらんっ!

ブルッ

アッ
アッ
アッ

ド
ド
ド

ド
エ
エ
エ

ド
ル
ル
ル



あ...♡

はあはあ
はあはあ

あ...♡

いっぱい出たね...

はあ♡

はあ♡

♡

気持ち良かったよ

ちゅ...♡

くちゅ♡

私も気持ち良かった...



お兄ちゃんのまだ硬いね

おん♡

ん…♡

キムン♡

キムン♡

うふ♡

もう、お兄ちゃんの
えっちい…♡

悪いもつと明莉と
セックスしたい

ダメか？



うん...♡

はぁ♡

ん♡


いいよ、私も頑張るから...

ドキ♡
ドキ♡
ドキ♡

ドキ♡
ドキ♡
ドキ♡

無理するなよ

この夜はもう2回明莉とセックスした。そこで明莉はギブアップ。義姉さんとしていたお陰であまり悶々とした気分は残らなかった。



あなた、
ちよつと大事な
お話があります

夕食後くつろいでいると
明莉が真剣な顔で聞いてきた。
何かあったのかな。

その、
お姉ちゃんと
したでしょ？

え？

だからお姉ちゃんと
セックスしたでしょ？

ヤバイ、ばれてた…
明莉に隠し事なんて
出来ないって
昔から知ってたのに…

ゴメン、
義姉さんが尋ねて
きた晩に…



明莉を傷つけてしまった…
目先の欲に負けた俺が悪い。
素直に非を認めて謝って
どんな償いでもするしかない。
考えたくないが最悪の事も考えた。

ほんとにゴメン、
どんな罰でも
受けるよ…



...え?

だってさ、
お姉ちゃん

キラ..♡

くす、



うん：

ふう……

あたしの言った
とおりでしょ？

義姉さん?!



昔からそうよね。
私たちが何かしても
いつもかばってくれたし…

うふっ♡

もう♡♡

あたしが悪いのに
コイツったら全部自分に非が
あるみたいに言うんだから

そうだったわけか？
そうだったかも…
そりゃあ好きな女の子を
守るのは当然だと思ってるし…



ねえ…

ん…

それなんだけど、
私は…

ほんとにあたしが悪いの。
あたしはすぐ出て行くから
コイツの事は許してあげて



明莉!?

えいど...

おい...?

お姉ちゃんとなら、
良いかなくて思ってるんだ

!?



明莉…

キラ…

!

お姉ちゃんあんなに
結婚急いだの
お兄ちゃんを私に
譲るっつても
あったんでしょ？

お姉ちゃんまだ
お兄ちゃんの事
好きでしょ？

ふう

お見通しだったの、
明莉には敵わないわね…

お姉ちゃんもお兄ちゃんも
私に遠慮しすぎるの

んもう…

そりやずっと好きだった
お兄ちゃんと結婚できたのは
嬉しいけど、私お姉ちゃんの
事も好きなんだから
お姉ちゃんも私に遠慮せずに
その、お兄ちゃんと
愛し合って良いんだよ

ね♡

もう…



あなた幸せ者よ、
こんな良いお嫁さん
もらえたんだから

もう…
良いのよもう。
これからは
3人一緒にね

ねえ…
お兄ちゃんだって
私たちどっちか選べって
言われても出来ないしね

明莉、ゴメン。
優柔不断で…



おやおや、
またひとつ男らしく
なったかしら

うふふ、
昔とはちよつと
違うけどまたみんな
で仲良くしよ

あはは♡

分かった！
もうふたりまとめて
愛してやる！

おっ♡

というわけで



ええと
これはどういう…

ふたりまとめて
愛してくれるんでしょ？

そうそう、
それにこういうのも
したかったんでしょ？

そりゃあ、
考えた事はあったけど
まさかほんとに
出来るとは…

ふふふ♡

ん♡

あは♡

うふふ♡



ああ…お兄ちゃんの
オチンチン美味しい…

好きな人の
オチンチン舐める
のって素敵でしょ♡

うん、幸せ…♡

ん…♡

ん…♡

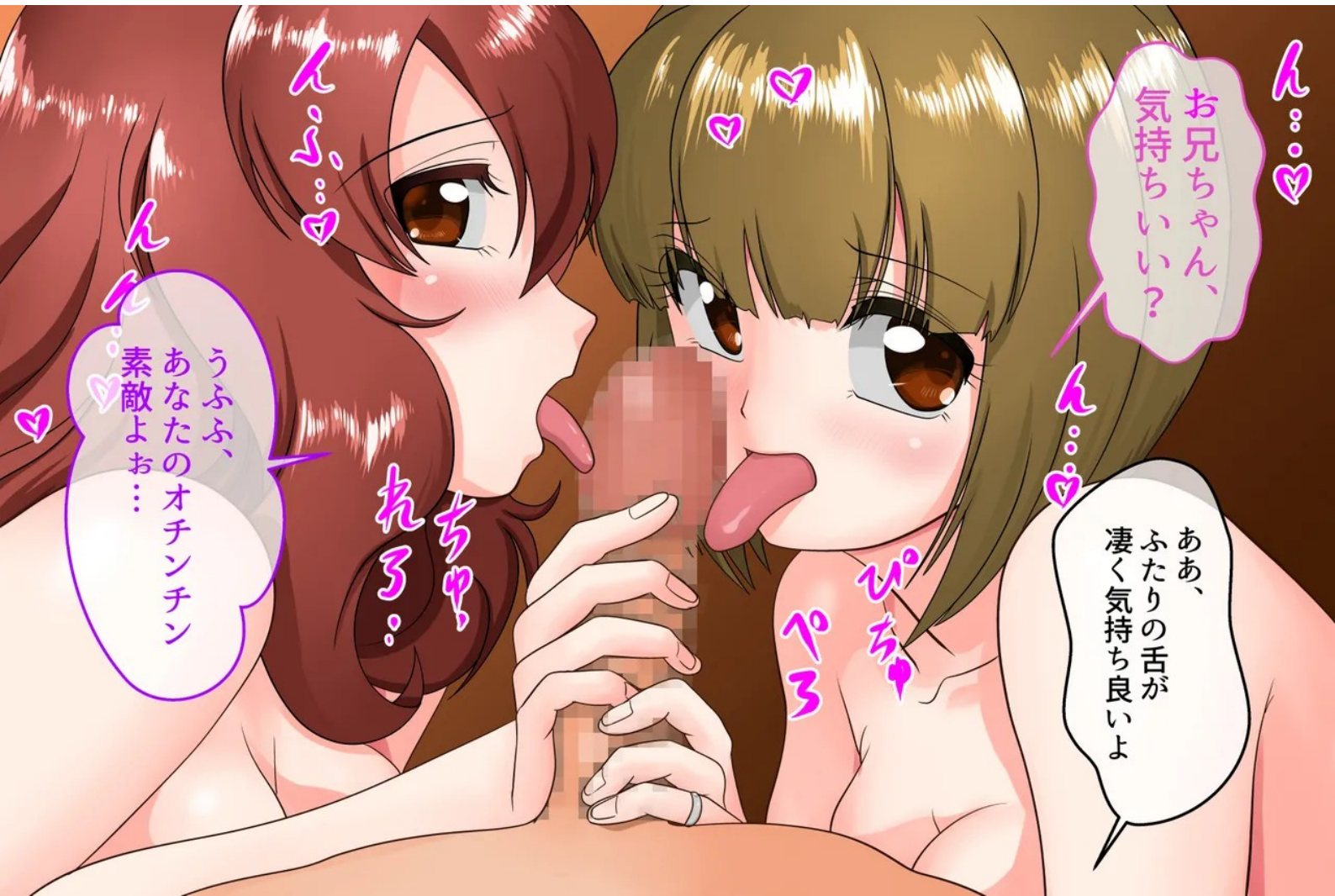
♡

♡

れろ
れろ

へろ
へろ

ん…♡



ん...♡
お兄ちゃん、
気持ちいい？

ん...♡
ん...♡
ん...♡
ああ、
ふたりの舌が
凄く気持ち良いよ

ん...♡
ん...♡
ん...♡
うふふ、
あなたのオチンチン
素敵よお...

ん...♡
ん...♡
ん...♡
れちや！
れろ！

ん...♡
ん...♡
ん...♡
ぴち♡
ぽろ



れろ、ちゆ、
んん、はあ……
♡

はあ
♡

んっ♡

んん♡

びちゅ
ちゅ♡

♡

ちゅ♡

んむ、ちゆ、うくん
ううん、うん、うん……
♡

ん
ん♡

ん♡



そろそろヤバイ、
出そうだよ

お兄ちゃん出るの？

良いわよ、
このまま出して…

でも…っ

遠慮しないで
お兄ちゃん…♡

んふ…♡

んん…♡

はあん♡

あん♡

んっ♡

ぴちゅ
ぴちゅ

へろへろ



あん♡♡

あはっ♡

あっ♡

わっ♡♡

♡♡

きゃっ♡♡

うおおおおお
おおおっっっっ!!

ドュッ

ドュッ

ドュッ

ドュッ



はあはあ…

ああ…
お兄ちゃんの
せーえき…
あつうい…

すごい臭い…
たまらないわ…

ああ…♡

はち…♡

んんっ♡

んん♡

ああ…♡



これがお兄ちゃんの
精液い、美味しいい…♡

あぁ…♡

あん♡

はあん♡

好きな人の精液って
美味しく感じるのよ…

ん…♡

明莉…？

明莉良いのか？
こんなその、
変態プレイ…

ぴちや
ぴちや

へろ
へろ



お兄ちゃん、私だってこういう事したいんだよ...?

あん...♡

お兄ちゃんにめちやくちゃんにされたいってずっと想ってたんだから...

ん...♡

うふふ、淫乱なのはあたしに似たのかしら?

もう、お兄ちゃんにだけだよ...♡

あたしだってそうよ♡

ん...♡

うふふ♡



うらん、
どうしたモノか…

お姉ちゃんから
してあげて

さあ、
明莉に入れてあげて

フリッ♡

トロ…♡

あん♡♡

なえ♡



どっちも一理あるが
明莉から、
俺の一番は明莉だから

でもお姉ちゃん
ずっと我慢してたんでしょ

お兄ちゃん……♡

うふふ、
妬けちゃうわね

明莉が奥さん
なんだから明莉からよ

もっ……♡

え……



あぁ...♡

あぁ、
明莉幸せそう...

うん、いますごく幸せっ！
大好きなお兄ちゃんとお
お姉ちゃんと一緒になの♡

あたしも凄く幸せよ...

あああんっっ

あッ♡

ヒクッ♡

ズグッ

ズグッ



ああ…、
もっと激しく
愛してあげてえ♡

あま…♡

ズ
ブ
ツ

グ
ク
ナ
ユ

ズ
ブ
ツ

ア
ッ♡

ア
ッ♡

あんっ、
あんんっ、ああっ



ああああっっ、いいのっ!!
お兄ちゃんのオチンチンが
奥まで突いてくるのっ!!

いっっ、もっつとおっ!
犯してお兄ちゃああんっ!!

いくぞ明莉っ

すごくエッチよ明莉…

ズッ
ブッ
チュッ
ズッ

ズッ
ブッ
ズッ

おまお…♡

アッ

アッ♡
アッ♡
アッ♡



いいわよイキなさい!
お姉ちゃんに明莉が
大好きな人のオチンチンで
イクところ見せてっ!

俺も、
でるっつっつ!

あひっつっ、あっつっ!
もうっつい、いつちやうっつっ!

ああ...

アッ♡

アッ♡

ヒッ♡

グ
チ
ユ

グ
チ
ユ

プ
チ
ユ

グ
チ
ユ



あああすごいっ
明莉の中に出されて
いるのが聞こえるっっ!

おおおおっっ!

アアアアアアア
アアアアアアア
アアアアアアア
アアアアアアア





俺も良かったよ明莉…

おにいちやあん…
気持ち良かったあ…

嬉しい…♡

はあ

はあ♡

ハア…♡

ピクッ

ピクッ

ドロォ…



おま...♡

すごいわふたりとも、
愛し合っているふたりはととても素敵よ...

ん...♡

もう♡

何言ってるのお姉ちゃん、
お姉ちゃんも愛し合うんだよ...

そうだよ義姉さん

あなたたち...



ああ、もちろんだ。
いくよ義姉さん

...うん、きて...

さあお兄ちゃん、
今度はお姉ちゃんに
してあげて...

ちゅく...

だき
だき



動くよ義姉さん…

うん、きてえ…、
オマンコかき回してえ…

ああんっっっ♡



ああ♡♡

ああんんんんっ
ふあうううんっ

あ♡♡♡♡

あっっっ、あんんんっ

ハチエツ

ああ♡♡♡

ああ…
お姉ちゃんの身体が
熱くなってる…

ズッ
ズッ
ズッ



お姉ちゃんも
幸せそう...

はぁん...
ぁん...
ハァハァ

あああ...
中にいっぱい
満たされてるの...

義姉さん、
気持ち良いよ...

ぁんっ、
幸せよ...
幸せすぎて壊れ
ちゃいそう...

ズクッ
ズクン

ズクッ
ズクン



この夜はふたりにもう
3回ずつ中出しし、
合計9回射精して俺は果てた。
こんなに幸せに満ちた夜は
初めてだった…

ああ、まだまだいけるよ
次は明莉、いくぞ…

うふふ、まだ硬いね…♡

うん、来て…♡

あん♡

ああ…♡

キュン…

それからしばらくして
義姉さんは正式に離婚した。
職場にも近い事もあり、ウチで
一緒に暮らす事になった。

俺と義姉さんは毎日朝から
明莉に見送られて仕事に出かけ
明莉は家事を毎日しっかり
こなしてくれる。
みんな一緒に頑張って行こうと決めた。

そしてほぼ毎週末は…



あん、
もつとクリトリス
舐めてえ…♡

おおん♡

プルッ

あああん…♡
はいつたあ…

3人でエッチしている。
俺と義姉さんの性欲も
満たされるし
明莉の負担も減らせるし
良い事づくめだ。

グチュ…

ピョ

ピョ

チユ…



あんっ、あんっはああああ…
あんんっ、んふうう…
ああん、あああっ

アッ♡

おんっ♡

わんっ♡
わんっ♡
わんっ♡

んんっ♡

ああっ、
そうっもっとおおっ

ぐちゅ

スリ
ブリ

ブリ
ブリ
ブリ

ク
ク
ク

ク
ク
ク



あつだめつ、
だめつだめつっっ!

ああああんっ
っっっっはああっ!

ブルッ

ブルッ

グッ

スリッ

ズッ
グッ

ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ



いぐっ、いぐっ
クンニでいっ、
いくっつっつっ!

ひっ、いいいっ
も、だめっ、だめっ
いっひゃうっつっ!

にゅる
れろ、

ズズッ
ズズッ
ググッ
ググッ



いやああああっ

はっ♡

ああっ♡

ああっ♡

♡

ああああっ、
あっっっアアアッ

ゴシヤアッ

ビュルッ

ゴシヤアッ

ゴクッ



あゝ♡

もう、
お口でイカされ
ちゃった…♡

はな…♡

はあはあはあはあ…
気持ち良いい…♡

ああん♡

うふふ、
次はオチンチンで
イッてお姉ちゃん

ドロオ…

こんな性活が続いている。
いつまでも続くと良いな…

おしまい